

ぼくたちのリアル

戸森しるこ作 講談社

秋山璃在(リアル)、スポーツ万能、性格良好、顔もかっこうよく、女の子にもて、学年一の人気者。そんな彼にコンプレックスを感じているワタル。美しい転校生、川上サジ。それぞれ助け合いながら、三人は、次第に友情を深めていく…。夏の友情物語。



転んでも、大丈夫ぼくが義足を作る理由

日井二美男作

ポプラ社

新しい人生をふみだすきっかけを作りたい!という熱い思いの日井さん。パラリンピック選手を支えます。義足作りや義足を使う人に対する日井さんの思いが伝わるお話です。



オオカミ王ロボ

アーネスト・T・シートン作 今泉吉晴 訳

童心社

とても賢く、どんななわをしかけられても、決してだまされることのないオオカミ王ロボ。話を聞いたシートンは、ロボとの知恵比べに挑みます。仲間や妻を守ろうとするロボとの戦いは、はたして、どうなるのでしょうか。



糸子の体重計

いとうみく作 童心社

5年生で同じクラスにいる5人の男女のそれぞれの姿を描いた短編集です。

「本当の友達ってなんだろう。」
「自分はどんな自分になりたいだろう。」何かヒントが見つかるのではないのでしょうか。



自分の脳を自分で育てる

川島 隆太作 くもん出版

ゲームをしているときと計算をしているときでは、脳はどちらが活発に働いているのか?読むときや聞くとき、脳の中で何が起きているのか? そんな人間の脳の働きを調べ、たくましい脳を自分で育てることのできる本です。



きみの友だち

重松 清作 新潮社

足の不自由な恵美ちゃんと病気がちな由香ちゃんはある事件がきっかけでクラスのだれとも付き合いなくなった。

人気者のブンちゃんはできる転校生のモトくんが気に入らない。「友だち」の本当の意味をさがす物語です。



男子弁当部

イノウエミホコ作 ポプラ社

特に仲がよかったわけでもない3人が、男子弁当部を結成。自分たちで料理を作り始めた。クールなイケメン、ソラ。お調子者で学校一の俊足ユウタ。カワイイ系男子タケル。それぞれ事情は違うけど、誰かのために料理を作るって…。

全5巻で、いろいろな弁当が出てきます。



トモ、ぼくは元気です

香坂 直作 講談社

ぼく、松本和樹は中学受験をひかえた小学6年生。障害をかかえる兄のトモをめぐって家で問題をおこし、「罰」として夏休みの間、祖父母の家に預けられることになった。

読み終えた後、きっとやさしくなれる、そんな物語です。

